

粒張りの太い良質米・食味向上・倒伏防止

稲穂豊穰ミネラル

有機JAS自信度◎

倒伏防止
登熟促進
病害虫抵抗力強化

葉面散布剤 稲穂豊穰ミネラル

<使用方法>

散布濃度・・・・・・・・1000倍

散布適期・散布回数

★出穂前(2週間くらい) 1回

★出穂直前または直後 1回

★登熟期 1回

散布量150~250ℓ/10a 10aで約1袋

殆どの農薬と混用可

500g×12袋/ケース (微粉末状)

(注意)花の時期の散布は控えてください。

★特殊鉱石微粉末で波動エネルギーを高めています。



- ケイ酸の吸収は特に**幼穂形成期以降**が多く吸収されます。(生育後期が勝負です。)
- ケイ酸は茎葉に大半が含まれ、茎葉を頑強にし、下葉まで立ち上がります。
- 葉の色も濃くなり、葉の厚みや幅、茎の太さ、長さも勝ります。
- 葉身のケイ酸は蒸散を低下させる作用があり、しおれなど水ストレスを防ぎます。
- 太陽光が地面まで届き、群落の光環境が改善され、同化養分が増え増収いたします。
- ケイ酸はガラス質でレンズ効果で10倍の光を集め、マグネシウムは葉緑素の中心成分で、相互の作用で光合成を促進し、同化養分を作ります。
- ケイ酸はファイトアレキシンを誘発し、いもちやごま枯病、ニカメイ虫などに抵抗力をつけます。
- 稲にはケイ酸成分95kg/10a必要ですが、**根からの吸収は地温が30℃以上で疎外されます。**
- 生育後期のケイ酸の葉面散布は最も低コストで成果の上がりやすい技術です。
- 特殊鉱石ミネラルで有用波動を高めています。



<成果>

葉の色が濃い。
葉の幅が広く、
厚みがありしっかりしている。硬い。
光が土底まで届き、
受光態勢が良い。
未熟米が減る。
粒が大きくなり
収量が増える。
9俵→10俵超え

